



ぶれーめん通信

2025年3月14日

Vol. 158

3学期 読み聞かせ絵本リスト



ぶじ組

おにのおふろや ◆ 山のフルコース
 これはのみのびこ ◆ オニたいじ
 あずきのあんちゃんずんちゃんきんちゃん
 Sandwich! Sandwich!
 おもちゃになりたいにんじん
 せかいでいちばんつよい国

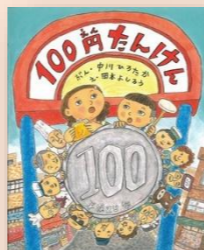


<作: Konishi Eiko>
 <訳: Robert Campbell>
 <出版社: 福音館書店>



もも組

100円たんけん ◆ 100円たんけん
 おいしいぼうし ◆ パナナじけん
 <紙芝居> ためきのにゅうがくしき
 <紙芝居> ずーっとともだち
 コンテナくん



<作: 中川ひろたか>
 <絵: 岡本よしろう>
 <出版社: くもん出版>



すみれ組

もちづきくん ◆ たれてる
 てん ◆ うんこ日記
 ただのしろいふうとう ◆ おふろさん
 はるにきみがめざめたら
 とべ! ちいさいプロペラき

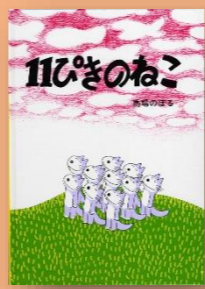


<作: 村中季衣>
 <絵: 川端誠>
 <出版社: BL 出版>



たんぽぽ組

せつぶんのひのおにいっか ◆ うんちしたのはだれよ!
 いろいろおふろはいり隊! ◆ 11ぴきのねこ
 ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ
 はらぺこおおかみとぶたのまち
 どうやってできるの? チョコレート
 かえるをのんだととさん
 おもちゃになりたいにんじん



<作: 馬場のぼる>
 <出版社: こぐま社>



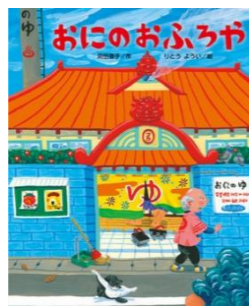
ひまわり組

ウラパン・オコサ ◆ ペんぎんたいそう(大橋)
 これはのみのびこ ◆ はなさかじいさん(大橋)
 おでんせんとう ◆ ばななせんせい(大橋)
 <紙芝居> いたいのいたいのとんでいけ~
 うろおぼえ一家のおかいもの
 でんせつのじゃんけんバトル
 おもちのおふろ



<作・絵: 谷川晃一>
 <出版社: 童心社>

寒かった冬 おふろを 題材にした絵本が人気でした!



<作: 荻田澄子>
 <絵: りとう ようい>
 <出版社: 鈴木出版>



<作・絵: 真珠まりこ>
 <出版社: ひさかたチャイルド>



<作: 穂高順也>
 <絵: 西村 敏雄>
 <出版社: 教育画劇>

※紙面で紹介している絵本の表紙画像の掲載には、出版社の許諾をいただいております。



こぼと組

14ひきのひっこし ◆ かける
 おもちのきもち ◆ かぜビューン
 おそばおぼけ ◆ もうぬげない
 つめたいこおりどんなかたち?
 あみものやさんピーヨのプレゼント
 パンダのがらをなんにする?
 しろくまちゃんのほっとけーき



<作・絵: おおのこうへい>
 <出版社: PHP 研究所>



つばめ組

みんなうんち ◆ おでんのゆ
 てぶくろ ◆ まてまてタクシー
 ちょっとだけまいご ◆ じゃない!!
 いろいろおふろはいり隊! ◆ ふりかけヘリコプター
 だろろんびょういんたいへんたいへん
 ショコラちゃんのレストラン
 ぜったいあけちゃダメ!!

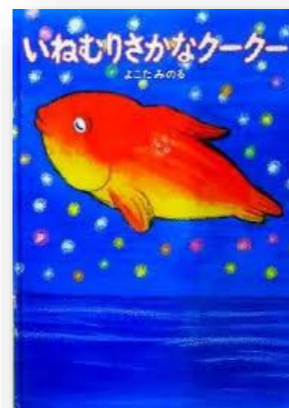


<作: 荻田澄子>
 <絵: かとうまふみ>
 <出版社: 金の星社>

●先生のおすすめ絵本●

いねむりさかなクークー

<作・絵>よこたみのる <出版社>理論社



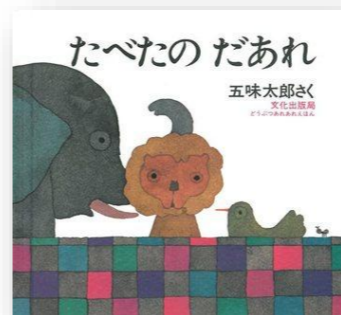
あるところにクークーという魚がいました。広い海で寝ていましたが、目を覚ますと辺りは夜で、クークーはお腹がすいていました。空にはプランクトンのような星たちが輝いています。流れ星が目の前に落ちてきてパクッと食べると、クークーの体は空に浮かびました。たくさんの星の中で泳いでいるとお腹が減っていたことに気づき、クークーは周りの星を飲み込み始めました。すると…

最後はいつものクークーの姿ですが、さっき起こったことは…? よくよく考えるとこういうファンタジーな世界だったのか、あるいは全て夢だったのかといった不思議なお話。子どもたちはそこまで考えているかわかりませんが、この不思議な感じが面白いのか頻りに帰りの時間に「読んで」と持ってくるそんな絵本です。

<たんぽぽ組 Y先生>

たべたのだあれ

<作・絵>五味太郎 <出版社>文化出版局



見開きのページで、左にはたべもの、右にはそれを食べた動物が出てきます。よく見ると..動物の体の一部が食べたものに変身?! ページをめくるとにさまざまな動物が登場します。さらに数も増えていくので、どの子が食べたのか探すのも楽しみのひとつ♪ にじ組ではあてっこあそびが始まります。見つける度に『いたー!』と指さしながら立ち上がったたり、ついつい前に出てきてしまったり...こども達のかわいらしい姿にほっこりしています。

<にじ組 S先生>



編集後記

少しずつではありますが、春の到来を感じるようになってきましたね。そして早いもので 卒園、進級の時期となりました。人前が苦手でしたが、勇気を振り絞り、ぶれーめんに参加したのが 6年前…。ぶれーめんを通してたくさんのお本と出会い、子供たちからは顔を覚えてもらい、本当に貴重な経験をさせて頂きました。幼児ならではの素直な気持ちやリアクションを読み聞かせてたくさん貰えました。

お陰で我が子も本が大好きになり、親子の会話にも本の話が会話の一部となりました。親子でたくさんのお本に触れ合ったいと思います。卒園、進級 おめでとうございます。

<ぶれーめん役員 I>